

源範頼館跡(比企郡吉見町)

築城年代:平安時代末期、築城者:源範頼

前方の木々のエリアが息障院で、伝源範頼館跡と云う



ここは息障院/岩殿山息障院とある



左手に「源範頼館跡」の標柱が立つ



山門が見える



これが山門



左手に説明板や石碑が立っている/築地塀に沿った溝は、当時の館を取り巻く土塁を伴う空堀の名残だと云う





息障院

所在地 比企郡吉見町大字御所

吉見町
息障院
比企郡
埼玉県
自然保護
センター
〒362-0001
埼玉県比企郡吉見町大字御所

当山は、真言宗智山派に属し、岩殿山息障院光明寺と称する。

開創は古く、天平年中（七三〇年ごろ）行基菩薩によるといわれている。また、大同年中（八〇六年ごろ）坂上田村麻呂將軍の開基によるとも伝えられている。

古くは吉見護摩堂と称し、天慶の乱の折、平将門調伏の護摩を修し、その功により息障院の号を下賜されている。現在の境内地は、源範頼の館跡といわれ、県の指定旧跡となっている。

本尊は不動明王であり、平安時代末〜鎌倉初期のもので定朝様式を伝える傑作といわれ、県指定の有形文化財である。

当山の全盛期は、戦国末期から江戸時代で、その当時は、末寺百二十余か寺を数え、隆盛を極めたものである。

平成十年三月

吉見町・埼玉県



弘説大乘造像功德経上・下巻



木造不動明王坐像



絹本着色涅槃図

これが空堀跡/方形の居館の四周を取り巻いていた

 video



左から、「重要建造物 地蔵堂一宇 室町時代/重要文化財 本尊不動明王坐像 県指定/史跡 源範頼館跡 県指定」と記されている



さて、山門を見てみよう





彫刻が凄いですね









柱は礎石+礎盤の上に建つ





境内側から見たところ



これは山門から本堂を見たところ



本堂







鐘楼





正面が「重要建造物 地蔵堂一宇 室町時代」



「地藏堂」と記された扁額



「三間で、屋根は寄棟造、一軒平行垂木で、縁があり全体として和様を基調とした建築である。大分修復の手が入っているように見受けられるが、木鼻の形など確かに室町期の建築らしい姿に見える。撥束の上に肘木を乗せているのがおもしろい。」と云う







木鼻の形や撥束の上の肘木が見て取れる



本堂より山門方向を見たところ



境内社/天満宮





これが本殿



境内には様々な石造物があった



宝篋印塔もある

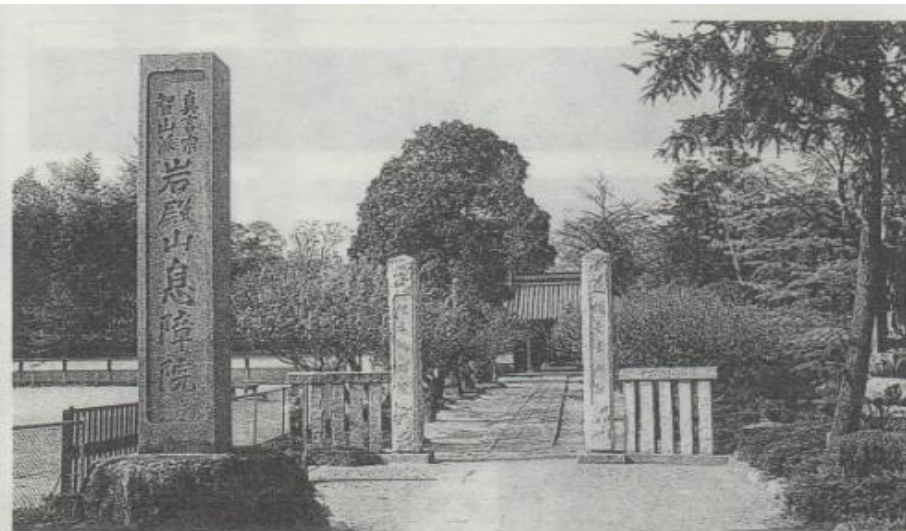


不動明王か



地藏菩薩





伝源範頼館跡

県指定 旧跡

てんみなもとののりよりやかたあと

吉見町大字御所地内の息障院一帯が、源範頼の居館跡と伝えられている。源範頼は頼朝の弟で、平治の乱後、岩殿山(吉見観音)に逃げのび、そこで成長したと伝えられている。兄頼朝が鎌倉で勢力を得てからこの地を領するようになり、館を中心とするこの地を御所と呼ぶようになったと言われている。その後、範国、為頼、義春、義世は吉見氏と称し、範頼から五代の間この地に住んでいたと言われている。吾妻鏡永仁4年(1295年)の条には、「吉見義世謀逆により由比ヶ浜にて斬首」とあり、これを最後に吉見氏の名は史書に登場しなくなる。現在の息障院がこの地に移ったのは、室町時代の明德年間と伝えられるが、今なおこの寺の周囲には、範頼の館建立時に作られたと言われている堀の一部等が残っている。

参考ホームページ

<http://ivokakuzukan.la.coocan.jp/011saitama/374noriyori/noriyori.html>

<http://yogokun.my.coocan.jp/saitama/yosimimati.htm>

<http://www.kit.hi-ho.ne.jp/nagae/minamotonoriyori.html>

http://www.town.yoshimi.saitama.jp/guide_sokusyouinn.html

https://takatokihojo.hatenablog.com/entry/2015/08/20/000000_1

<https://ckk12850.exblog.jp/5060406/>

<http://shmz1975.cocolog-nifty.com/blog/2015/08/post-2d2b.html>

<https://sites.google.com/a/onodenkan.net/lie-dao-cheng-zhi-ji-xing/qi-yu-xian/yuan-fan-lai-guan>

<https://blog.goo.ne.jp/musshu-yuu/e/70dab7459e5291a1340d08ae9782ac6c>

<https://blog.goo.ne.jp/ihcirot/e/bc6a49811590a5025c52a0c81de506b0>

<https://ameblo.jp/minowa-3800/entry-12443884794.html>

https://saitamano.blogspot.com/2011/05/blog-post_23.html

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~mononofu/minamotononorivorivakata.html>

<https://rubese.net/gurucomi001/?id=3211338>

